

泉小学校の統廃合 子どもも保護者も 置き去り？後回し??

11月26日の教育委員会定例会で泉小の廃止が議決され、統廃合に関する検討経過最終報告書が公開され、12月議会でも多くの議員が質問に取り上げました。

市教委は「子ども達の負担を最小限にするには、泉小の児童を分割することなく1つの学校に移動させることが重要で、移動する先として住吉小が最善と判断した。」との答弁を繰り返しました。

住吉小学区には廃校時の在校生の15%しか住んでおらず、隣接する保谷小・谷戸二小も選択できるとしつつも市教委は移動希望調査を実施していません。保護者が立ち上げた統廃合検討委員会が業を煮やし任意に実施したアンケートの結果からは70%を超える家庭が保谷小を選択したいと考えていることも明らかになりました。



子ども達への説明もこれから、移動希望調査もこれからの泉小

統廃合。2015年3月31日閉校に向けて、説明責任を果たし、理解を得るには一刻の猶予もないはず。

大友かく子

本当に安心できる 放射能汚染対策を!

福島原発の人災から3年が経とうとしています。市は空間放射線量の測定と学校や保育園等の給食食材の測定を実施しており、今後も継続して実施したいとしています。

市は「給食食材の測定について、国の基準値を超える数値は検出されておらず市が測定し結果をお知らせ



2013年12月 議会報告



石田ひろこ 大友かく子

とはいえあまりにも高く、小さな子を育てている保護者を始め「容認できない」という声があります。

国の基準値以下とは言え、給食食材から福島由来の放射能汚染が確認されています。また、測定には委託先から派遣された二人のかたが測定にあたり、研修等は全く行われていません。

市内には市民の力で立ち上げ、運営されている市民測定所があります。市の給食食材の測定が有効なものとなるよう協働で取り組むべきなのではないでしょうか。

大友かく子

在宅後方支援病院は、 利用する人の立場に立った しくみだ!

2012年度に、西東京医師会が行った後方支援病院モデル事業は、入院目的が「病気の検査・治療」「終末期の看取り」「家族支援」であること。入院に際しての申し合わせには、6つの条件があり、事業病床は2床、入院期間は2週間とされています。本市では、第6期

介護保険事業計画に位置づけ早期に実施計画を進めているとのこと。今後は、かかりつけ医が市外の場合や医師会に加入していない医師の患者であっても、利用できるようにすべきと要望しました。



石田ひろこ

教育計画は、 子どもの権利条約の 理念を活かせ

現在の教育計画では、道徳教育の項に「道徳教育地区公開講座の実施」のみが掲げられていますが、次期計画には「思いやりの心や規範意識の向上」と「公共精神の醸成」の二項目が新たに追加されています。

理由は、児童生徒によるいじめや命にかかわる事件が社会問題となっており、社会の基本的



ルールやマナーを身につける指導を通じて規範意識の向上に努めることとした。いじめを道徳教育で解決することは無理があります。子どもが権利の主体者として位置づける子どもの権利条約の理念の下で、一人ひとりのエンパワメントを重要視した環境整備をすべきと要望しました。

石田ひろこ

エンパワメント
個人や集団が自分の人生の主人公となれるよう、力をつけて自分自身の生活や環境をコントロールできるようにしていくこと。



トピックス

〈ごみ減量、資源循環にどう取り組む? 請願は否決!〉

「容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書」の採択を求める請願が提出されたが委員会では質疑もなく、自公共の反対で否決となった。市民の努力でごみの減量が進んでいる西東京市だが、根本的な国のしくみの見直しがあれば、自治体の負担=市民の税負担は減らないのに。

〈予算編成過程も徹底した情報公開を!〉

昨年11月1日予算編成方針が示され、新年度の予算編成が始まっている。年末には12月16日現在でとりまとめた予算要求の概要も市ホームページ等で公開されている。市財政の状況は今後も厳しい状況が続く。市民の理解を得るためにも情報公開は重要。わかりやすい、丁寧な情報公開を求めた。



〈特定秘密保護法 鈍すぎる西東京市議会の反応〉

11月26日、法案が衆院を通過し、参院が審議入りする頃に12月議会の初日を迎えた西東京市議会。西東京ルールでは意見書の上程・議決は最終日にしているが議会の合意を得られればこの限りではない。初日開会前に共産党から法案撤回を求める意見書の提出について提案があったが、自公から緊急性は認められない等の意見があり、ルール通り最終日に議決されることに。国会で成立してしまっていたため、法の廃止を求める意見書が提出されたが、自公反対、みんなの党の退席で否決となった。

2013.11.17
コミュニティサロン11月
「特定秘密保護法案」を知る



2013.11.15
防災ウォッチング
田無三中備蓄倉庫



2013.11.15
防災ウォッチング
震災用井戸



生活者ネットワークのルール

- 選挙はカンパとボランティアで行ないます。
- 議員は最長3期でローテーション。議員を職業化せず、誰もが議員になることで特権化しません。
- 議員報酬は市民の活動資金として使い、お金の流れは公開します。

生活者ネットワークの活動レポートは年4回発行しています。

活動レポートは、現在ボランティアの皆さんの協力で市内全域にお届けしています。マンションなどで「チラシ配布お断り」「部外者立ち入り禁止」などの表示がありお届けできないお宅がどんどん増えています。事務所042-453-4121にご連絡いただければ、毎回確実にご自宅までお届けします。お気軽にご連絡ください。(FAX・E-mailでも可)

記事について詳しく知りたい、ホームページが見られないなどがありましたら、事務所までご連絡ください。資料をお届けします。